

小学校5・6年生～

2024年6月 no.90

よんでネット*

2024

夏号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

ウマと話すための7つのひみつ 河田 棧



ウマを見ると、なんだか楽しくなってくる？
それなら、きみの中に、馬語を受信するアンテナがねむっているのかもしれない。体の動きや声や距離、じっくり注目しているとウマの気持ちも見えてくる。

耳をうしろにたおすとき、ウマはおこっているんだ。近くにきたり、遠くにいったり。この距離も馬語なんだって。

偕成社【E・絵本のコーナー】

アマゾン川 ねったい うりん せいめい みほもと 熱帯雨林・生命の源

サングマ・フランシス文 ロモロ・ディポリト絵 ゆらしょうこ訳

アマゾン川は、南アメリカ大陸にある世界最大の川だ。そこには肉食の魚、ピラニアやピンクのイルカなどめずらしい生き物が生息している。川のまわりに広がる世界一大きな熱帯雨林の植物からは、たくさんの薬が作られている。アマゾン川の自然を破壊すれば、地球の未来もないらしい。

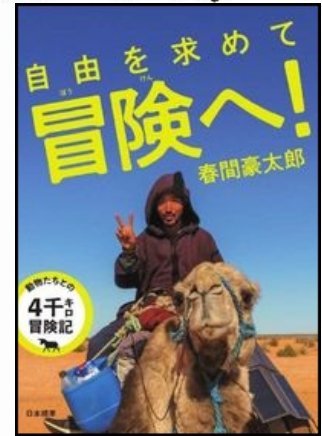
この本で、アマゾン川をさぐる旅に出てみよう！



徳間書店【297】

自由を求めて冒険へ！ 動物たちとの4千キロ冒険記 春間 豪太郎

ぼくは冒険家。一人で冒険するより ロバやラクダなどの動物たちと いっしょに冒険するのが得意だ。ほめられたこともなく、何の価値もない人間と 思っていたけれど、冒険を始めたら 外国語をとて も早く覚える才能や、動物と仲良くなれる 才能があることに気づいた。この本でぼくと一緒に 冒険しないか？ 君の中のかくれた才能に 出会えるかもしれないよ。



日本標準 [29ハ]

昔はおれと同じ年だった田中さんとの友情 柳月美智子 早川世詩男 絵

スケボーがでる場所を探していた小学六年の 拓人。忍・宇太佳は、神社の管理人田中さんに出会った。ところがうっかりスケボーでころんで田中さんは骨折。そのため三人は神社の仕事を手伝うことに…。田中さんが拓人たちと同じ十一歳のころ、このあたりは空襲で多くの人が死に、田中さんの家族も亡くなったそう。

三人はこの話をおおぜいの人に語ってほしかった。そこで…



小峰書店 [913ヤ]

ナム・フォンの風

ダイアナ・キッド作 もりうちすみこ訳
佐藤真紀子 絵

ナム・フォンは、ベトナムから オーストラリアへたどりついた 難民の少女。ベトナムで別れた母さん、父さん、妹たちが どうなったかは 分からない。見知らぬ土地でまわりの大人たち、子どもたちは ナムを気づかってくれるけれど…。一黄色いカナリアさん、わたしの母さんと父さん、見かけなかった？ ナムは心の中の友だちに 手紙を書く。



あかね書房 [933キ]